

平成31年度当初予算のあらまし

平成31年第1回市議会定例会で、平成31年度当初予算が審議・可決されました。本年度の一般会計予算は485億3,929万円で、前年度当初予算比で1.9%の増となっています。

平成31年度予算の概要

■歳入について

自主財源の柱である市税は0.2%増加。依存財源の代表的なものである地方交付税は0.9%の減

●着手事業

西南地区への道の駅設置に向けた施設整備を進めるほか、道の駅石鳥谷の施設再編に向けた基本設計に着手。また、花巻パーキングエリアへのスマートインターチェンジの整備を推進します。さらに、第一工業団地隣接地への産業用地整備や花南地区への企業立地の可能性に係る調査・検討に取り組みます。

●計画策定事業

仮称花巻中央図書館の整備に向け、土地所有者との協議を継続し、基本計画の策定に向けた準備を進めます。また、JＲ花巻駅自由通路整備の可否について、引き続き検討を進めます。さらに、総合花巻病院跡地の利用を見据えながら、花巻中央地区のリノベーションまちづくり構想の策定作業を進めるほか、同地区内の空き物件などの情報調査に取り組みます。

◆子育て支援など

安心して子どもを産み育てられる環境の実現を目指し、引き続き市内私立保育施設の整備を支援。また、新たに乳児を対象としたロタウイルス予防接種の助成を行うほか、小学生医療費助成における現物給

少とする一方で、介護施設等整備事業費補助金の増加などにより、県支出金で12.4%の増加を見込んでいます。

※文中の「自主財源」については、下の用語解説で説明しています

■歳出について

義務的経費は、国の児童扶養手当制度の改正やプレミアム付商品券交付などにより、扶助費で4.1%の増加。また、投資的経費は、介護施設の整備に対する支援や、西南地区への道の駅整備、東和コミュニティセンター整備、産業団地整備などの事業により、普通建設事業費で4.7%の増加を見込んでいます。

平成31年度予算における重点施策（抜粋）

◆市街地の活性化など

●完成事業

現在、工事を進めている総合花巻病院の移転整備支援や東和コミュニティセンターの老朽化に伴う改築整備を進め、本年度の完了を見込んでいます。

付を本年8月から実施します。

◆移住定住者・新規就農者支援・スマート農業支援

本市への移住定住を促進するため、情報提供環境の整備や移住支援制度を継続して実施します。また、市内で新たに農業経営を行う人に対し、農業用機械等取得費用などを支援するための制度を拡充します。さらに、スマート農業を推進するため、農業用ドローンの取得費用やGPS電波を利用した自動操舵システムの導入費用に対し支援します。

◆医療を受けやすい環境の向上

総合花巻病院の移転新築を促進するとともに、病院利用者の利便性を確保するため、岩手医科大学附属矢巾新病院とJＲ花巻駅・JＲ石鳥谷駅を結ぶ連絡バスを運行します。

◆第三セクター経営健全化

株式会社とうわ地域資源開発公社および株式会社東和町総合サービス公社の経営を立て直すため、経営健全化方針を策定。さらに両社の財務基盤の強化を図るため増資します。

歳出

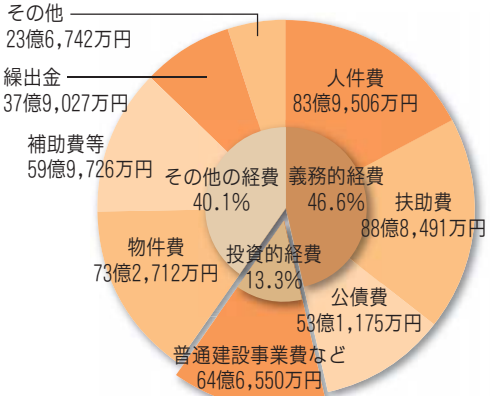
◆歳出予算額内訳（※性質別歳出）（単位：万円）

項 目		予算額	構成比	増減率
義務的経費	人件費	83億9,506	17.3%	1.2%
	扶助費	88億8,491	18.3%	4.1%
	公債費	53億1,175	11.0%	△3.0%
	元金	50億1,098	10.4%	△2.4%
	利子	3億 77	0.6%	△11.4%
小計		225億9,172	46.6%	1.3%
投資的経費	普通建設事業費	64億6,350	13.3%	4.7%
	災害復旧事業費	200	0.0%	0.0%
	小計	64億6,550	13.3%	4.7%
その他の経費	物件費	73億2,712	15.1%	8.4%
	補助費等	59億9,726	12.4%	0.0%
	繰出金	37億9,027	7.8%	2.1%
	投資及び出資貸付金	13億5,724	2.8%	9.9%
	維持補修費	9億5,689	1.9%	△3.4%
	積立金	1,329	0.0%	△96.9%
	予備費	4,000	0.1%	0.0%
小計		194億8,207	40.1%	1.7%
合計		485億3,929	100.0%	1.9%

※端数処理の関係で構成比の計は各項目の積み上げと一致していません

※性質別歳出

歳出の経費を人件費や普通建設事業費、物件費など経済的性質で分類したものが性質別歳出です。このほかに、農林水産業費や教育費など行政目的で分類した目的別歳出があります。



◆用語解説

▶義務的経費…人件費など、支出することが制度的に義務付けられている経費▶投資的経費…道路や学校など、将来に残るものに対する経費▶扶助費…社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などへの支援に要する経費▶公債費…過去に借りたお金を返すための経費▶物件費…施設の光熱水費や各種委託料などの経費▶繰出金…一般会計から特別会計へ支出する経費▶補助費等…事務組合や各種公益団体に対する補助金などの経費

歳入

◆歳入予算額内訳（単位：万円）

項 目		予算額	構成比	増減率
自主財源	市税	111億9,218	23.1%	0.2%
	繰入金	24億9,641	5.1%	35.5%
	諸収入	10億2,331	2.1%	6.1%
	使用料及び手数料	7億1,374	1.5%	△0.5%
	分担金及び負担金	3億8,478	0.8%	△24.7%
依存財源	国庫支出金	59億3,818	12.2%	0.1%
	県支出金	44億3,449	9.1%	12.4%
	市債	51億7,840	10.7%	△4.5%
	地方消費税交付金	18億7,480	3.9%	7.3%
	地方譲与税	8億6,096	1.8%	△3.1%
その他	地方特例交付金	1億8,960	0.4%	307.7%
	自動車取得税交付金	5,540	0.1%	△60.2%
	環境性能割交付金	4,440	0.1%	皆増
	配当割交付金	2,210	0.1%	△6.0%
	株式等譲渡所得割交付金	1,900	0.0%	△16.7%
	利子割交付金	1,410	0.0%	△56.1%
	交通安全対策特別交付金	1,280	0.0%	△14.1%
	ゴルフ場利用税交付金	1,220	0.0%	△1.6%
	小計	324億 643	66.8%	1.0%
	合計	485億3,929	100.0%	1.9%

※端数処理の関係で構成比の計は各項目の積み上げと一致していません

◆用語解説

▶自主財源…市に納められる税金や施設の使用料、住民票の交付手数料など▶依存財源…市の財政力に応じて国から交付される地方交付税や国・県補助金、市債など▶地方交付税…全ての市町村が一定水準の行政サービスを確保できるように、国税(所得税、酒税など)から配分されるお金▶国庫支出金・県支出金…特定の事業の財源の一部として、国・県から支出されるお金▶市債…公共施設の整備などのために、長期に借り入れるお金

暮らし 自然豊かな地域で共に支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまち

政 策	事業名	予算額	内 容
生活基盤の充実	花巻スマートインターチェンジ整備事業	3,280万円	産業拠点や救急医療施設と高速道路の有機的な連携を図るため、東北縦貫自動車道花巻パーキングエリアへのスマートインターチェンジ整備に向けた測量調査などを実施します。
	道の駅整備事業	3億7,965万円	地域の特色を生かした情報発信とにぎわいを創出するため、西南地区に道の駅の整備を行います。
	公共バス支援事業 《新規》	5,650万円	公共交通サービス事業を行う第三セクターの財務基盤の強化と経営の改善を支援するため、増資を行うほか、専門的な経営に係るコンサルティング費用を支援します。
	浄化槽事業 《新規》	6,197万円	公共用水域の水質を保全するため、浄化槽処理区域での浄化槽整備を推進します。
防災危機管理体制の充実	避難対策事業 《一部新規》	3,278万円	災害時における迅速な避難や避難所の円滑な運営を行うため、北上川上流花巻地区合同水防演習を行うほか、避難所などの環境を整備します。
福祉の充実	高齢者福祉サービス基盤整備事業	5億9,532万円	高齢者福祉サービス施設の整備を促進するため、社会福祉法人などが行う施設整備の費用を支援します。
健康づくりの推進	感染症予防対策事業 《拡充》	3億4,521万円	感染症の発生やまん延を予防するため、インフルエンザなどの各種予防接種費用の助成に加え、ロタウイルスや風しんの予防接種費用の助成を実施します。
	総合花巻病院移転支援事業	6億1,210万円	市民が安心して必要な医療を受けられるよう、地域医療の中核を担う総合花巻病院の移転整備に向けた支援を行います。

人づくり 郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち

政 策	事業名	予算額	内 容
子育て環境の充実	小学生医療費助成事業	3,200万円	小学生保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進。本年8月からは、医療費助成成分を控除した費用のみを窓口で支払う、現物給付方式を導入します。
	保育環境充実事業 《新規》	9,269万円	安心・安全な保育環境を保つため、公立保育園およびこども発達相談センターにエアコンを整備します。
	保育施設環境整備支援事業	3億2,430万円	待機児童の解消を図るため、私立保育施設4園の施設建設を支援します。
学校教育の充実	岩手県立大迫高等学校生徒確保対策事業 《新規》	658万円	岩手県立大迫高等学校の生徒確保策として、学生寮を提供するほか、生活全般を支援する寮長および生活支援員を配置し、全国から高校生おおはさま留学生を受け入れます。
生涯学習の推進	東和コミュニティセンター整備事業	4億6,739万円	東和地域における地域づくりや生涯学習などの市民活動拠点施設として、東和コミュニティセンターを建設します。
	図書館整備事業 《新規》	1,304万円	知識の向上や心の豊かさを求める市民ニーズに的確に対応できる機能を備えた生涯学習の拠点施設・新花巻図書館の基本計画策定に向けた準備に取り組みます。
スポーツの振興	はなまきベースボールフェスタ開催事業	761万円	昨年度好評だったプロ野球公式戦における花巻デーの実施や、本市ゆかりのプロ野球選手による野球教室を開催。野球を通じた本市のPRと野球技術のレベルアップを図ります。
	インターハイ開催事業 《新規》	758万円	2020年度の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ハンドボール競技の開催に向け、実行委員会の設置や周知活動などを行います。

※平成31年度予算書、事業の概要をまとめた資料は、本館財政課、各振興センター、各市立図書館に備え付けているほか、市ホームページに掲載しています

平成31年度

主要事業を紹介します

まちづくり総合計画第2期中期プランに示した主要事業のうち、本年度に実施する主な事業を「しごと」「地域づくり」「暮らし」「人づくり」の四つの分野ごとに紹介します。



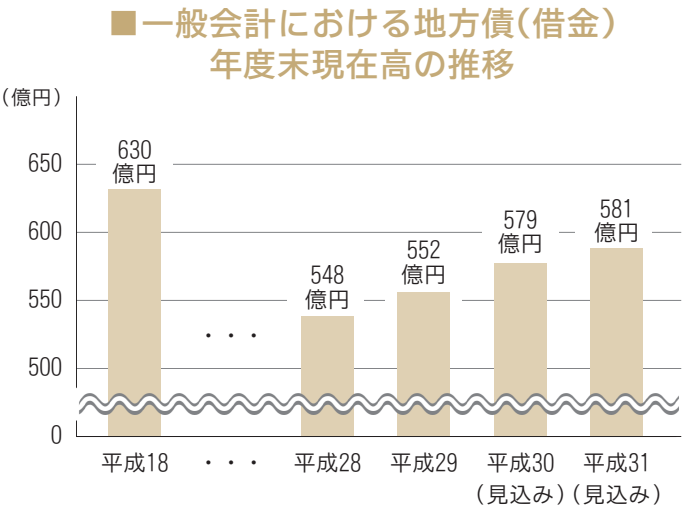
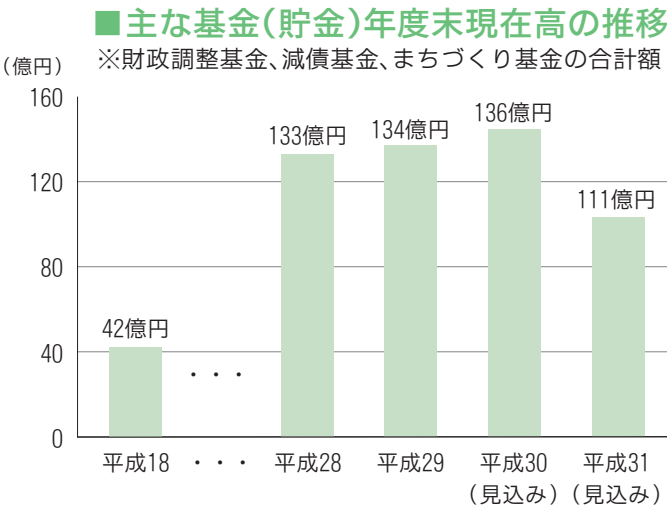
しごと 仕事いっぱい、雇用がいっぱい、活力に満ちたまち

政 策	事業名	予算額	内 容
農林業の振興	スマートアグリ推進事業 《拡充》	688万円	農業の生産性向上や経営コスト削減を図るため、ICT機器導入費や農業用ドローン操縦の技能取得に係る費用、ドローン機体購入費に対し支援します。
工業の振興	技術力・経営力向上支援事業 《拡充》	1,517万円	総合的な企業競争力の強化や経営課題解決を図るため、企業が行う人材育成などの競争力強化に資する自立的活動に対し支援します。
商業の振興	商店街賑わいづくり事業 《一部新規》	5,902万円	商店街のにぎわいを創出するため、イベント事業などに対する支援を行うほか、都市機能誘導区域における空き物件などの調査を実施します。
観光の振興	道の駅「石鳥谷」施設再編事業	1,608万円	道の駅「石鳥谷」の魅力や利便性の向上を図るため、施設再編基本設計などを実施します。
	地域産業安定化事業 《新規》	6,652万円	温泉施設を運営する第三セクターの財務基盤の強化と経営の改善を支援するため、増資を行うほか、専門的な経営に係るコンサルティング費用を支援します。
	外国人観光客誘致促進事業 《一部新規》	1,246万円	訪日外国人観光客を誘致するため、海外に向けてプロモーションを実施。さらに市観光施設のキャッシュレス決済などを導入し、受け入れ態勢を強化します。
農工商観連携の推進	産業団地整備事業	2億8,262万円	雇用創出につなげるため、産業の立地を誘導し、二枚橋地域内に産業団地を整備するほか、花南地区への企業立地の可能性に係る調査・検討などを実施します。
雇用環境の充実	職業人材育成事業	320万円	市内高校生・大学生などの市内企業への就業率や定着率の向上を図るため、市内企業見学会を実施するほか、インターンシップに参加する学生の交通費を助成します。

地域づくり すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれる自立したまち

政 策	事業名	予算額	内 容
地域主体のまちづくり	定住促進事業	2,555万円	市内への移住・定住を促進するため、空き家バンク制度を充実させるほか、子育て世帯や移住希望者に対し住宅取得費用などを支援します。
	シティプロモーション推進事業 《一部新規》	723万円	移住希望者に本市を移住先として認識してもらうため、市・市民・移住希望者などが交流できる双方向参加型ウェブサイトを活用するほか、福祉分野と連携した情報発信などを実施します。

平成31年度当初予算のあらまし



■ 市債残高と実質的将来負担額 (単位:万円)

区 分	31年度	30年度	増減額
市債現在高(年度末見込み額)	581億 476	579億3,734	1億6,742
うち実質的将来負担額	148億7,864	152億1,480	△3億3,616

※31年度市債残高見込み額581億476万円のうち、後年度に国から地方交付税で措置される額419億5,280万円(見込み)と民間企業から市に返還される地域総合整備貸付事業債12億7,332万円を差し引いた、実質的な本市の将来負担額は148億7,864万円(対前年度3億3,616万円の減)となります



■ 平成31年度各会計予算の総括表 (単位:万円、%)

区 分	31年度 予算額	30年度 予算額	増減額	増減率	31年度末 市債残高 見込み	30年度末 市債残高 見込み	増減額
一 般 会 計	485億3,929	476億3,710	9億 219	1.9	581億 476	579億3,734	1億6,742
特 別 会 計	国民健康保険	82億2,175	86億7,088	△4億4,913	△5.2	—	—
	後期高齢者医療	21億6,206	20億5,819	1億 387	5.0	—	—
	介護保険	106億2,930	105億9,841	3,089	0.3	—	—
	公設地方卸売市場事業	1億3,240	8,013	5,227	65.2	1億3,660	9,974
	污水处理事業	1億3,302	3億2,689	△1億9,387	△59.3	7億8,724	8億 705
合 計	698億1,782	693億7,160	4億4,622	0.6	590億2,860	588億4,413	1億8,447

■ 下水道事業会計(公営企業会計) (単位:万円)

区 分	収益的収支		資本的収支		31年度末 市債残高 見込み
	収入	支出	収入	支出	
公共下水道事業	25億6,129	25億3,445	17億9,967	28億 863	394億7,637
農業集落排水事業	10億2,431	10億2,597	5億8,143	10億 624	
合 計	35億8,560	35億6,042	23億8,110	38億1,487	

◆収益的収支とは…下水道料金を主な財源として、施設の維持管理や借入金利息返済などを行います

◆資本的収支とは…企業債などを主な財源として、施設の建設や更新などを行います